

神戸市少年団登山教室山行（11月25日）報告

2023. 11. 26

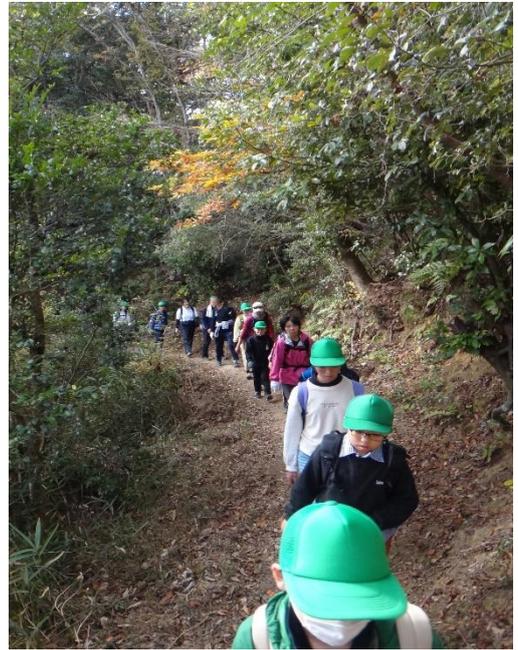
1. 参加者

教室生参加者 19名
指導者 岳連関係者5名
教員ボランティア2名
大学生ボランティア2名

2. 記録 天気：晴れ時々曇り

11月25日（土）

9時 阪急岡本駅改札口 集合
9時10分 阪急岡本駅改札口 出発
10時 保久良神社 着
10時40分 保久良神社 発
11時15分 風吹岩 着
11時35分 風吹岩 発
横池、雄池を経て
12時07分 七兵衛山 着
昼食
12時55分 七兵衛山 発
13時45分 「岳連の森」 着
クリスマスリース作り
14時50分 「岳連の森」 発
15時50分 深田池公園 着 その後解散



3. 準備物

- ・打越山。七兵衛山周辺の地図
- ・クリスマスリース作りの準備物

4. 活動内容と感想

以前から寒波が来て寒くなるとの予報だったがそれほど寒くならず気持ちよく山に登ることができた。ただ時々雲が広がり少しではあるが細かい雨がぱらつく冬の天気だった。

午前9時に阪急岡本駅改札口前に集合。狭い場所なので教室生がそろってすぐに出発。しばらく街中を歩いて岡本八幡神社横の公園で引率者の紹介と本日の予定と山行時の注意を説明した。



公園を出発して暫く登って保久良神社に到着。保久良神社の磐座^{いむくら}や正面の鳥居右側にある幹回り4m半近くもあるヤマモモの大木のすぐ傍まで行って見たりさわったりした。このヤマモモの木は六甲山のマザーツリーの1本に選ばれている。保久良神社は由緒ある神社で古くからあるせいかこのマザーツリーの他にも大きな太い杉などがたくさんある。

保久良神社を出発してまた登り出す。今回のコースは前回までとは違って厳しい登りは少ない。初冬で赤や黄色に色づいている木々の下の山道をゆっくり登るのは気持ちがいい。山道が3つに分かれている分岐点で配布した地図を出してコースを説明。同時に地図の見方も確認した。暫くして風吹岩に到着。風吹岩

の上からの神戸の街や大阪湾の景色を楽しむ。風吹岩を出て横池、雄池の傍を通過して七兵衛山に到着。山頂は木々に囲まれた展望台になっていて六甲アイランドやその先に広がる大阪湾が一望できる。ここで昼食タイムとする。木や石のベンチに座って仲間たちと喋ったり目前に広がる景色を見ながら食べるお弁当は最高だ。ゆっくり食事をして七兵衛山を出発。打越山を通過して南



下し「岳連の森」に到着。ここは六甲山系グリーンベルト整備事業の一貫で兵庫県山岳連盟が整備委託を受けている場所だ。ここで木に絡まったツタを取り、輪にしてクリスマスリース作りをした。ただ活動時間が短く少し中途半端になってしまった。それでも教室生達は楽しそうに作っていて嬉しかった。午後3時前に「岳連の森」を出発。解散場所の深田池公園に向かいそこで解散した。

今回はゆったりしたコースで体力的に楽だった。心配していた寒さもそれほどでなく気持ちいい山行ができた。再考が必要と思われるのは、クリスマスリース作りである。アイデアは悪くないと思うが、材料の調達が難しい

(六甲山系では「岳連の森」以外ではできない)、雨や寒さなど天候の影響を受けやすいなどいろいろある。それでも今回実施したのは山歩き以外の野外活動の可能性を探ってみたかったからである。今回の経験を踏まえて次年度以降の企画の材料としたい。

山行最初の岡本八幡神社横での山行の説明時、ボランティアで参加していた先生が「今日の目標は列をあけ過ぎないで歩くこと。」を発表した。その前の山行時の注意の中でも伝えていたがテーマを1つに絞って再度教室生に伝えた。最後の深田池公園の解散時には「列をあけないという目標は達成できました。よくできました」とほめた。さすが現役の先生と感心した。またこの山行の後であるが教室生のちょっとした様子などを教えてくれたり解散後の教室生と一緒に帰るボランティアの指導者もいた。この少年団登山教室をいろんな人達と一緒に育てていくのは素晴らしい。

文責 大西

